

令和5年度上半期実施アンケートの活用状況

アンケート 担当課 実施期間	目的	活用状況	
市民活動 (市民活動推進課) 5/19～5/29	市民の皆様の市民活動や行政との協働に対する認識をうかがい、今後の市民活動及び協働推進施策の検討に活用するために実施しました。	<b>反映する方法を検討中</b>	市民活動への関心があるとの回答が70%を超え、また市民活動が社会に役立っているという割合も70%を超える結果となり、市民の皆様の市民活動への関心の高さを伺い知ることができました。 今後、市民活動に興味を持たれている方が、実際に市民活動や市民協働に取り組むきっかけづくりとなるようなワークショップ等の開催を考えています。
		<b>反映予定</b>	市民活動を活性化させるための支援として、「気軽に活動できる場や機会の提供」「資金援助」「広報・普及啓発活動の推進」が上位を占めましたので、市民企画提案事業などの市民活動に関する補助制度を、多くの市民の皆様にご案内いただき、広く活用いただけるように、より効果的な広報の方法について検討しています。
水道事業 (水道総務課) 6/1～6/7	水道事業に関する意識や関心、満足度等を調査することで、今後の水道事業運営に反映させることを目的にアンケートを実施しました。	<b>施策に反映</b>	水道水全く飲まない理由として、「水道水を飲む習慣がない」、「味がおいしくない」との回答が70%を超えました。子どものころから水道水を飲む習慣をつけてもらうため、小学校等へ出張授業を行うとともに、小学校等への水飲み水栓の整備を行いました。また、環境フェアにて利き水体験を行い、水道水のおいしさを実感していただく機会を設けました。また、広報くらっぴいR6.4月号で上記の出張授業の紹介記事を掲載しました。(添付資料1 広報くらっぴいR6.4月号)
		<b>施策に反映</b>	飲み水や生活用水を災害への備えとして備蓄しているかとの設問では、「必要性を感じているが、何もしていない」、「特に必要性を感じていない」の回答が30%を超えました。広報くらっぴいR5.10月号、R6.7月号で、災害時等の常設型の応急給水拠点として耐震性貯水槽を紹介する記事にあわせて、ご家庭での備蓄についても案内する記事を掲載しました。(添付資料2 広報くらっぴいR6.7月号)
		<b>施策に反映</b>	水道について関心があること及び、水道事業に期待することとして、水道水の安全性を求める回答が最も多く、水道水の水質への関心が高いことがわかりました。このことから、広報くらっぴいR6.7月号で水道水の水質検査計画と水質検査結果に関する記事を掲載しました。(添付資料2 広報くらっぴいR6.7月号)

令和5年度上半期実施アンケートの活用状況

アンケート 担当課 実施期間	目的	活用状況	
救急講習 (倉敷消防署) 6/16~6/26	講習実施上の課題について調査し、今後の応急手当の効果的な普及についての参考とさせていただくために実施しました。	施策に反映	救急に関する講習の情報収集手段としてはホームページ、広報紙及びSNSで97%を占めていたので、それらの媒体で講座の広報を行いました。
		施策に反映	受講場所として重視することが、自宅に近いこと、駐車場の広さ、会場の快適さが92%を占めていたことから、令和5年9月~11月の間に倉敷消防署管内の全公民館で開催しました。
		施策に反映	受講希望曜日は土日を希望する人が3割を超えていましたので、なるべく土日に、講習を開催しました。
食育 (健康づくり課) 7/7~7/18	食行動等について調査し、現状把握を行い、今後の食育推進に関する施策等へ反映させるために実施しました。	計画に反映	第二次倉敷市食育推進計画の評価に活用しています。また、食育推進に関連する会議等において進捗状況を伝える際に活用しております。
		反映する方法を検討中	アンケートの結果から、自分で料理をする人は、バランスのよい食事をするなどその他の項目とよい関連が見られています。この結果は食を通じた健康づくりボランティア団体である栄養改善協議会とも共有し、ともに事業評価を行い、地域への啓発方法を検討しました。
公共交通 (交通政策課) 7/21~7/31	公共交通の充実・利便性の向上を図るため、また、将来の移動手段の確保について検討を行うため、現在の公共交通の利用状況や関心度、要望等についてアンケートを実施しました。	計画に反映	倉敷市地域公共交通計画の達成状況の評価指標としても活用しています。
		反映する方法を検討中	「バスの便をこれ以上減らさないでほしい。もっと増やしてほしい。」との意見をいただきましたが、市では、交通事業者に対し、バス路線維持のための補助等を行っております。今後、より多くの方に公共交通を利用していただき、路線を維持できるよう、利用促進事業にも取り組んでまいります。

令和5年度上半期実施アンケートの活用状況

アンケート 担当課 実施期間	目的	活用状況	
家庭における災害の備え (防災推進課) 8/18～8/28	家庭における災害の備えの状況や、防災に対する市民の皆さまの意識や関心を把握するとともに、災害への備えの必要性や防災の知識に意識を向けていただき、より効果的な防災意識の普及啓発のあり方や取組の検討材料とするためにアンケートを実施しました。	<b>反映予定</b>	非常持出品の準備や家具の固定などの家庭における災害の備えを「準備をしていない」と回答された方は回答者全体の約半数でした。その理由は、「面倒だから」が最も多い回答でしたが、非常持出品については「何を準備すればいいかわからない」という回答が、家具の固定については「技術的に自分ではできないと思っている」という回答が2番目に多い結果となりました。また、備蓄を行っていない理由として、約3割の方は「何を準備すればいいかわからない」と回答されています。防災知識の普及啓発のより一層の必要性が求められる結果であると考えております。この結果を受けて、出前講座等における普及啓発内容をより充実させ、市民の防災意識向上につなげてまいります。
消防局公式SNS (消防総務課) 9/22～10/2	倉敷市消防局公式SNSアカウントのフォロー数増加や、認知度向上に必要な取り組みの参考とさせていただくため、アンケートを実施しました。	<b>反映予定</b>	消防局がSNSを利用した情報配信をしていることを「このアンケートではじめて知った」方の割合が約70%となり、前回(令和2年度)より10%程度認知度が上昇したことが分かりました。 SNSの中でも、YouTubeは回答者全体の65%の方が「利用している」と回答しており、また、発信する情報として災害情報、防災情報、イベント情報に興味を持っていることが分かりました。 これらのことから、SNSを情報発信手段として有効に活用し、消防局の広報活動を今まで以上に効果的なものにしていきます。

進捗割合により、活用状況の区分を下記のとおりとしています。

- 施策に反映したもの……………施策に反映
- 計画の進捗把握に使用したもの……………計画に反映
- 具体的に反映方法を検討中のもの……………反映する方法を検討中
- 反映方法は未定のもの……………反映予定



広報

# くらっぴい

倉敷市水道局

Kurashiki Waterworks Bureau News

2024

4月  
第88号



倉敷市役所での出発式



給水車への水道水の注水



給水ポイントへの移動



自衛隊と連携しての給水活動

## 能登半島地震にて被災された石川県穴水町で 応急給水活動を行いました

令和6年1月に発生した能登半島地震により、石川県では大規模な断水が発生しました。倉敷市は、石川県穴水町に1月18日から28日の11日間、倉敷市水道局の給水車1台と職員10人（3班体制）を派遣しました。現地では、自衛隊や金沢市などと連携し、穴水町で給水作業に従事しました。

特集

# 「水道水大好きっ子」を募集中

子どもの頃から水道水に慣れ親しんでもらうために、幼稚園や小学校などで出張授業や支援を行い、水道水大好きっ子を育てています。

## 出張授業（水道水大好きっ子育成事業）

各種の体験や実験を通して  
水道水の大切さや安全性を知っていただくため  
小学校や幼稚園などで出張授業を行っています。



内容 ※相談に応じます

- ・紙芝居、給水車乗車体験（園対象）
- ・給水パック背負い体験（園対象）
- ・水道クイズ
- ・DVD（水道水ができるまで）上映
- ・水質実験（ろ過、凝集など）



▲給水車から給水パックに注水  
（郷内幼稚園）



▲紙芝居（倉敷東幼稚園）



▲水質実験（天城小学校）

水道水を大切に  
使いたい

これからは  
水道水を飲みたい

水道水の  
ことが  
わかった

クイズや  
実験が  
楽しかった

普段できない  
体験ができた

水道局の  
仕事が  
わかった



児童・園児の感想



水道総務課 ☎ 426-3655

水道水大好きっ子育成事業  
紹介ページ（水道局ホームページ内）



## Web版広報くらっぴい第3号を公開しました



スマートフォンやパソコンなどで見られる Web 版広報くらっぴい第3号を公開しました。  
第3号では「水はどこから来てどこへ行く？」をテーマに、全9問のクイズで、水環境についてわかりやすく知ることができる内容です。全問正解に挑戦してみてください。



水道総務課企画検査室 ☎ 426-3654

第3号 →



## 水道料金の適正水準について審議を行っています

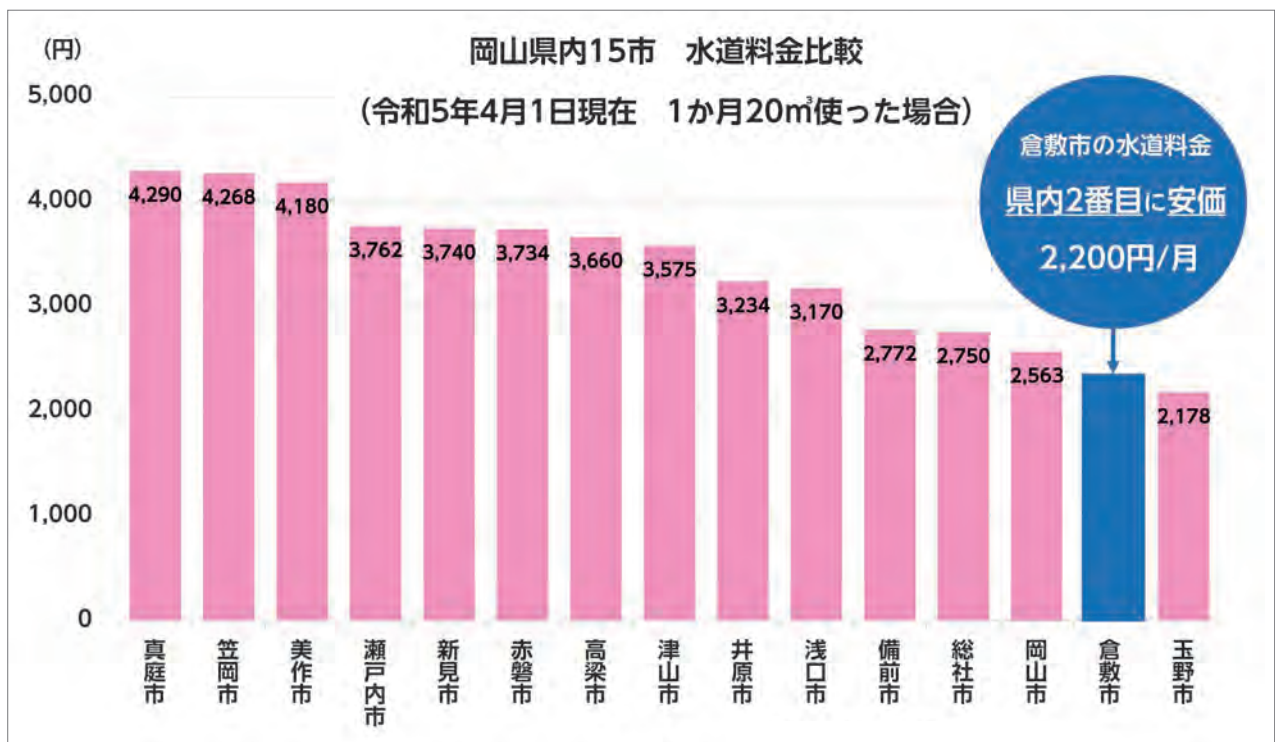
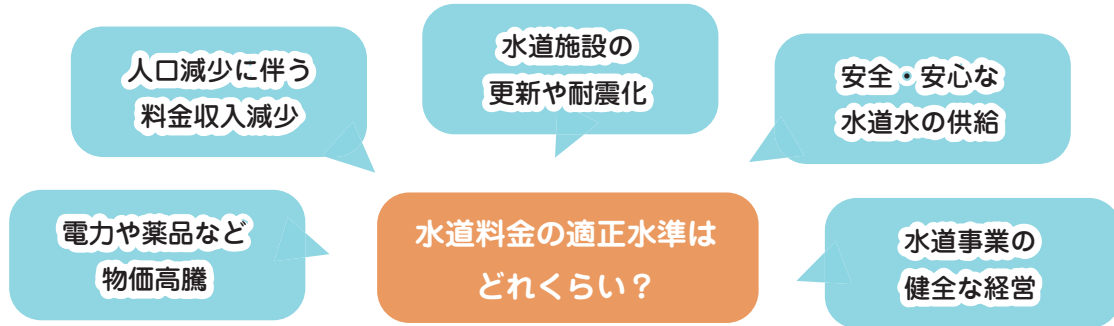
令和6年1月に伊東市長が、水道事業経営審議会の天王寺谷達将会長（岡山大学学術研究院社会文化科学学域・准教授）に対し、水道料金の適正水準について諮問しました。これを受けて、水道事業経営審議会では水道料金の適正水準について審議を行っています。



▲水道事業経営審議会での審議の様子

### <諮問理由>

本市では、災害に強いまちづくりを進めていくために、水道施設の更新や耐震化対策等の基盤強化を行うことが急務となっています。一方で、給水人口の減少や節水型機器の普及に伴う給水収益の減少、昨今の物価高騰による電力費や薬品費の増加等により、今後の水道事業の経営環境は厳しい状況になることが見込まれています。これらのことから、安全・安心な水道水の供給や水道事業の健全な経営を図るため、今後の水道料金の適正水準について審議会の意見を問うものです。



## 令和6年4月1日から「水道サービス課」が発足します

お客さまサービスの向上と水道事業の効率的な運営を図るため、水道メーターの検針や料金の収納を担当する「水道営業課」と各ご家庭への給水を担当する「給水課」を統合し、「水道サービス課」が発足します。

電話の  
かけ間違いに  
ご注意ください



### ● 水道サービス課の連絡先

令和6年3月31日まで	→	令和6年4月1日から
水道営業課 ☎ 426-3679		水道サービス課 ☎ 426-3685
給水課 ☎ 426-3685		

**水道の使用開始・中止受付、検針、料金の支払いなどのお問い合わせは引き続き下記の水道料金窓口までご連絡ください。**

水道料金窓口 倉敷☎ 426-3661 水島☎ 446-1611  
児島☎ 473-1125 玉島（船穂・真備地区を含む）☎ 522-8123



## クイズと質問にお答えいただいた方に 抽選でプレゼント！



**A トートバッグと  
マスキングテープのセット  
10名様**



**B ぐらしきの水  
(500ml 8本セット)  
10名様**

#### クイズ

令和6年4月に水道局に新しくできる課の名前は何？

㊶水道サービス課 ㊷水道営業課 ㊸給水課

#### 質問

水道のことに関してもっと知りたいことは？

#### 応募方法

電子申請またははがきに①～⑩をご記入の上、下記の宛先にお送りください。

①クイズの答え ②質問の回答 ③広報くらっぴい4月号の感想や意見  
④欲しい賞品(AかB) ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦氏名 ⑧電話番号 ⑨年齢  
⑩お寄せいただいた感想や意見、イラストなどを広報紙などで紹介してよいか(○か×)

#### 宛先

はがき：〒710-8565 倉敷市水道局 水道総務課 くらっぴい4月号係

#### 締切

令和6年5月3日(金) (はがきは当日消印有効)

電子申請はこちらから→  
(倉敷市電子申請サービス)



#### 注意事項

お一人様1通(回)の当選とさせていただきます。通常はがきは1通63円です。  
個人情報、賞品の発送以外に使用することはありません。当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



くらっぴい

広報くらっぴい 令和6年4月発行 第88号

■編集・発行 / 倉敷市水道局水道総務課企画検査室 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地

☎ 426-3654 FAX 427-7271

■ホームページ / <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/suidou/>

■Eメール / [wbadm@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:wbadm@city.kurashiki.okayama.jp)

広報くらっぴいは年4回(4月、7月、10月、12月)発行しています。

(「くらっぴい」は、倉敷市水道局イメージキャラクターの名前です)



水道局ホームページ 水道局公式アプリ



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。





広報

# くらっぴい

倉敷市水道局

Kurashiki Waterworks Bureau News

2024

7月  
第89号

8月1日は水の日

7/27 (土) 8/3 (土)

おさかべがわ

## 小阪部川ダム見学バスツアー



新見市にある水道水の水源  
小阪部川ダムの見学に行ってみませんか？



ダム内部の点検用通路の様子

- 8:30 倉敷市役所を出発（高梁川沿いを北上）  
～途中で 絹掛の滝（新見市）を見学～
- 11:30 ダム見学（点検用通路など施設見学）
- 13:00 ダム敷地内で各自昼食
- 14:00 小阪部川ダムを出発
- 16:00 倉敷市役所で解散

※両日ともに同じ内容です



絹掛の滝

- 【対象】市内在住または在学の小学4～6年の児童と保護者
- 【募集人数】各日13組（30人程度） ※保護者1人につき児童2人まで
- 【参加費】無料 ※昼食は参加者で持参
- 【応募方法】 A 専用申込フォームから Web で申込  
または  
B 参加申込書をホームページで入手し、郵送または持参で提出
- 【募集締切】7/10 (水) ※郵送の場合は7/10 (水)必着
- 【注意事項】・応募者多数の場合は、抽選となります。  
・荒天時などは中止や内容を変更する場合があります。

【問い合わせ先・申し込み先】〒710-8565 倉敷市西中新田640番地  
倉敷市水道局水道総務課企画検査室 ☎426-3654

応募方法 A  
専用申込フォーム→



応募方法 B  
ホームページ→







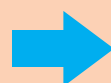
# 数字で見る 私たちの生活と水道水

日本では雨や雪の降る時期が集中していることや川の流れが急で距離が短いため、水がすぐに海に流れ込んでしまうという特徴があります。そのため、ダムなどに水を貯めて限りある水を上手に使うための工夫をしています。私たちはこのような限りある水を普段どれくらいどのようなことに使っているかご存知ですか？

## 1 家庭ではどれくらいの水道水を使っている？

1人1日

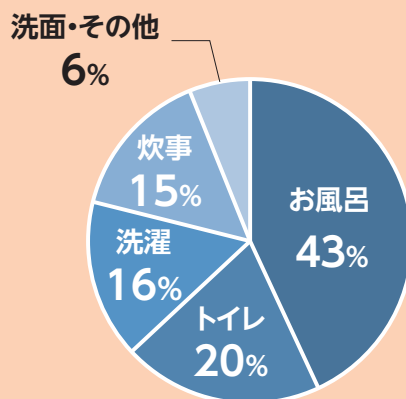
約 **229** ℓ



2 ℓ ペットボトル  
114.5 本分

※令和5年度 倉敷市実績

## 2 家庭ではどのようなことに水道水を使っている？



※令和3年度 一般家庭水使用目的別実態調査 (東京都) を参考に作成

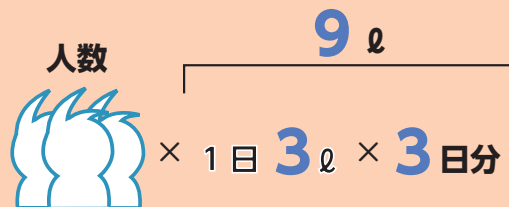
## 3 水道料金はどれくらいになる？

容器	容量	水道料金に換算した金額
コップ1杯	0.2 ℓ	0.022 円
トイレ1回	6 ℓ	0.66 円
バケツ1杯	10 ℓ	1.1 円
バスタブ1杯	300 ℓ	33 円

※倉敷市で一般用1か月20<sup>3</sup>m<sup>3</sup>の水道水を使った場合 (1 ℓ 当たり 0.11 円)

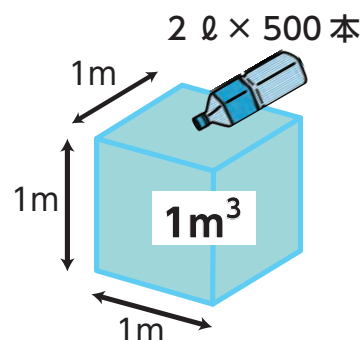
## 4 災害に備えて家庭ではどれくらいの飲料水が必要？

最低でも1人9 ℓ (3 ℓ × 3日分) の飲料水を備蓄しておきましょう。



## 1 m<sup>3</sup> (立方メートル) の水ってどれくらいの量？

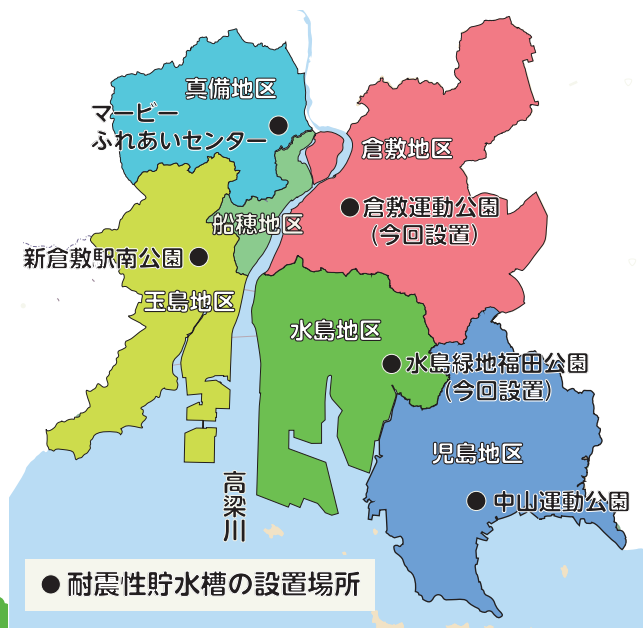
1 辺の長さが 1 m の立方体にいっぱいの水が 1 m<sup>3</sup> です。  
 1 m<sup>3</sup> = 1,000 ℓ = 2 ℓ ペットボトル 500 本分  
 また、水 1 m<sup>3</sup> は 1 トン (1,000 キログラム) の重さです。



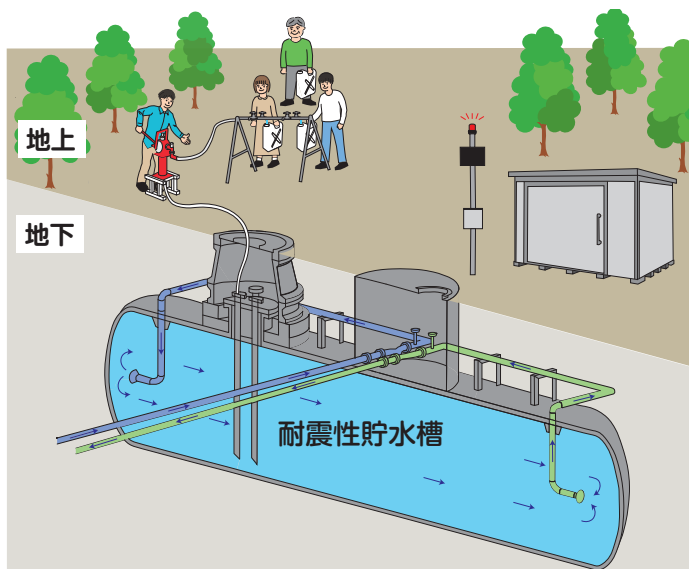
## 倉敷地区・水島地区に耐震性貯水槽を新たに設置しました

災害などによる断水に備えて、水道水を貯めておける常設型の貯水槽（耐震性貯水槽）を児島地区・玉島地区・真備地区に1基ずつ設置していますが、このたび新たに倉敷地区・水島地区にも1基ずつ設置しました。

災害時に道路の寸断や渋滞などで水道局の職員が現地に行けない場合でも、住民の皆さまで手動ポンプなどを使って応急給水ができます。



● 耐震性貯水槽の設置場所



倉敷地区	倉敷運動公園（四十瀬） 西駐車場緑地帯	新
水島地区	水島緑地福田公園（福田町古新田） 第2駐車場東側	新
児島地区	中山運動公園（児島小川町） 陸上競技場北側入口駐車場	
玉島地区	新倉敷駅南公園（新倉敷駅前1丁目） 多目的広場	
真備地区	マービーふれあいセンター（真備町箭田） 真備図書館西側駐車場	

▲ 100m<sup>3</sup>（約1万人×3日分）の水道水を貯めておくことができます。

※最低限必要な飲料水1人1日3ℓで計算



水道建設課 ☎ 426-3681

## 水道局職員を名乗る集金詐欺にご注意ください!

水道局の集金員を装ってお客様宅を訪問し、水道料金を請求する事例が発生しました。不審な場合には、下記の連絡先へお問い合わせください。

**水道局では個別訪問による集金は行っていません。**



水道料金窓口

倉敷 ☎ 426-3661 水島 ☎ 446-1611

児島 ☎ 473-1125 玉島（船穂・真備地区を含む） ☎ 522-8123

# 水道水の安全性を確認するための検査を行っています

**Q** 水道水の安全性を確認するために  
どのような項目について水質検査をしているの？

**A** 水道法に基づく次の項目について、片島浄水場にある水質試験センターや市内各地の蛇口で水質検査を実施しています。毎年度「水質検査計画」を策定し、ホームページで公表しています。



▲検査計画  
ホームページ

検査の種類	項目数・内容	頻度
義務づけられている検査	3項目（色、濁り、残留塩素）	毎日
	51項目（一般細菌や水銀など）	年1～12回
水質管理上必要と判断した検査	27項目（PFASや農薬など）	（項目ごとに異なる）

**Q** 検査の結果は？

**A** 毎月ホームページで公表しています。  
令和5年度は全ての水質基準を満たしていました。



▲検査結果  
ホームページ

**問** 浄水課 ☎465-7314

## クイズと質問にお答えいただいた方に 抽選でプレゼント！

新しく  
クリアファイルが  
できました



**A** クリアファイルと  
マスキングテープのセット  
10名様

**B** くらしきの水  
(500ml 3本セット)  
10名様

**クイズ**

1m<sup>3</sup>(立方メートル)は何ℓでしょう？  
㊶ 100 ℓ ㊷ 1,000 ℓ ㊸ 10,000 ℓ

**質問**

水道のことに関してもっと知りたいことは？

**応募  
方法**

電子申請またははがきに①～⑩をご記入の上、下記の宛先にお送りください。  
①クイズの答え ②質問の回答 ③広報くらっぴい7月号の感想や意見  
④希望賞品(AかB) ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦氏名 ⑧電話番号 ⑨年齢  
⑩お寄せいただいた感想や意見、イラストなどを広報紙などで紹介してよいか(○か×)

**宛先**

はがき：〒710-8565 倉敷市水道局 水道総務課 くらっぴい7月号係

**締切**

令和6年8月2日(金) (はがきは当日消印有効)

電子申請はこちらから→  
(倉敷市電子申請サービス)



**注意  
事項**

お一人様1枚(回)の当選とさせていただきます。通常はがきは1枚63円です。  
個人情報、賞品の発送以外に使用することはありません。当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



くらっぴい

広報くらっぴい 令和6年7月発行 第89号  
■編集・発行 / 倉敷市水道局水道総務課企画検査室 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地  
☎426-3654 FAX 427-7271  
■ホームページ / <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/suidou/>  
■Eメール / [wbadm@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:wbadm@city.kurashiki.okayama.jp)

広報くらっぴいは年4回(4月、7月、10月、12月)発行しています。  
(「くらっぴい」は、倉敷市水道局イメージキャラクターの名前です)



水道局ホームページ



水道局公式アプリ

リサイクル適性  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。